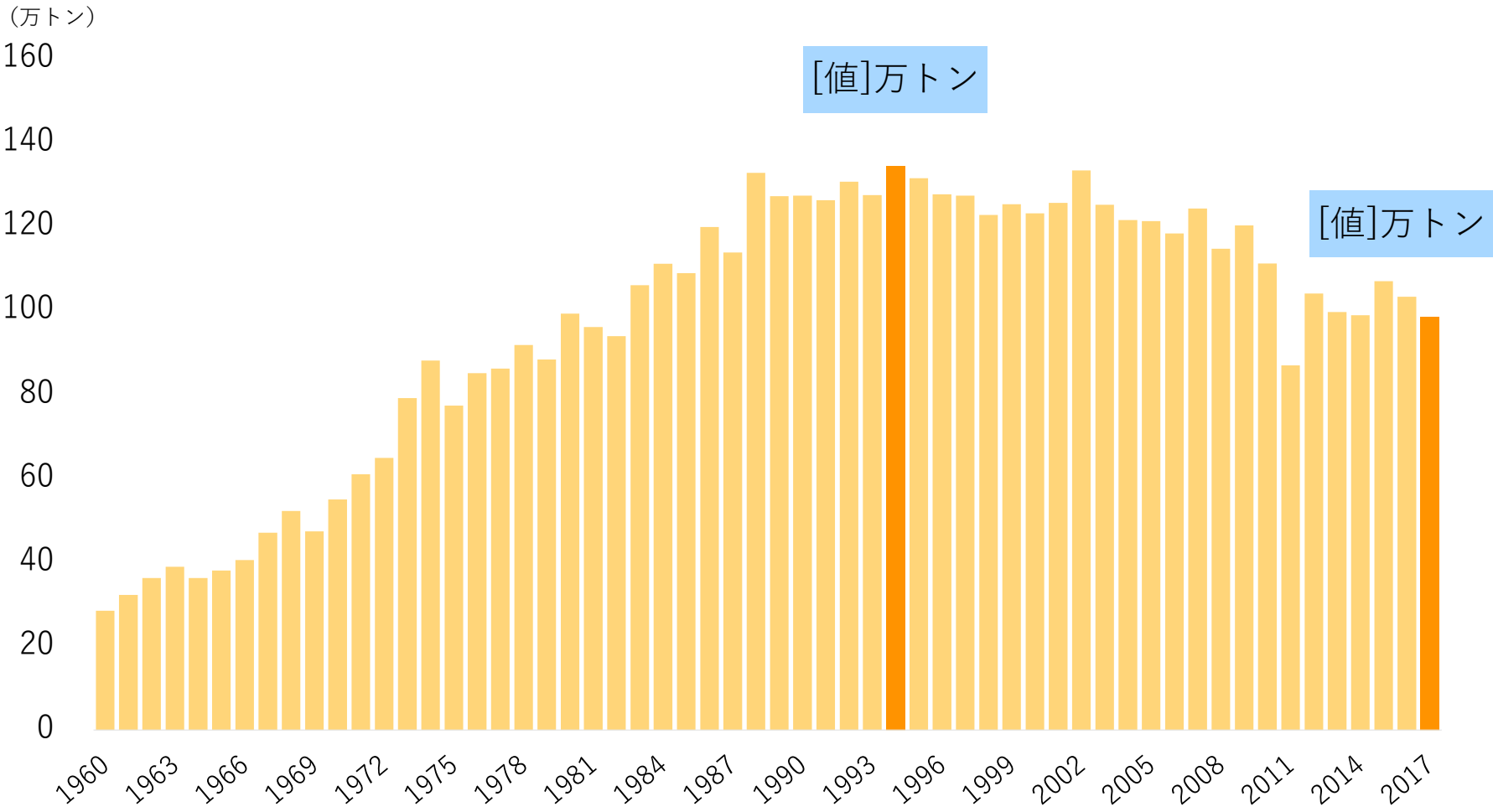


日本と世界の養殖業資料

2018年5月25日

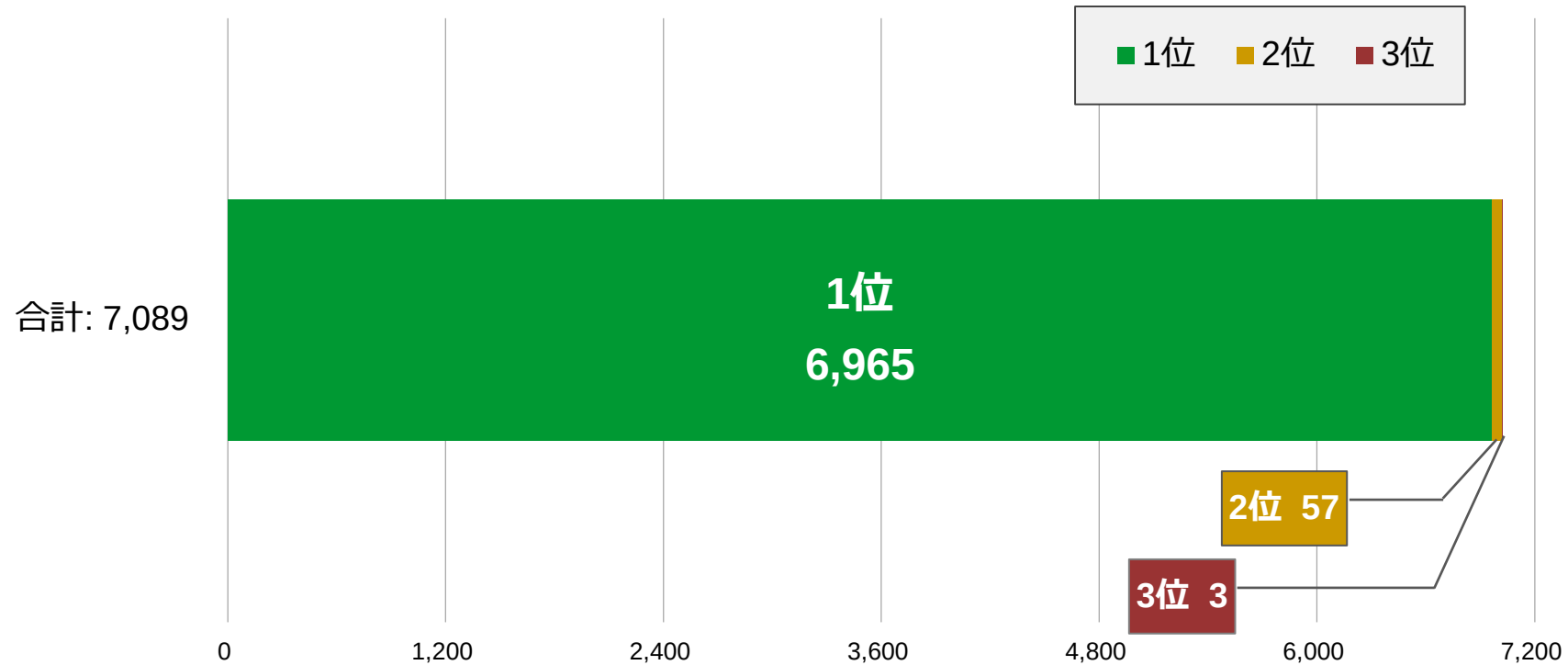
主査 小松正之

日本の海面養殖業の生産量 | 1960-2017年



(資料) 『水産白書』、漁業・養殖業生産統計（いずれも農林水産省）。2017年は概算。

全国の特定期画漁業権免許数の優先順位別内訳



(出所) 水産庁「海面における漁業権の優先順位に関する実態調査」

順位	特定期画漁業権
1位	地元漁協（法人として養殖業を営まない漁業権管理者）
2位	地元漁民の7割以上を含む法人
3位	地元漁民の7人以上で構成される法人



NÆRINGS- OG FISKERIDEPARTEMENTET

ノルウェーの養殖業

——挑戦と解決——

Martin H. Bryde
Director

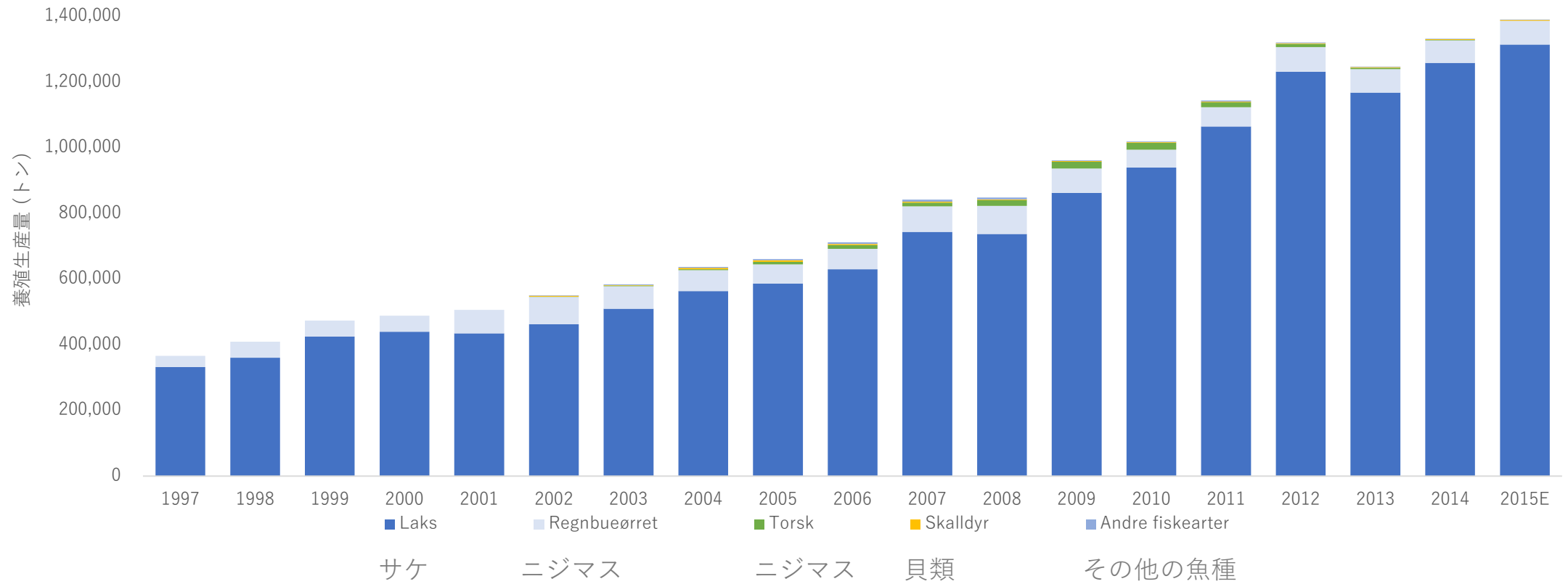
Oslo 11 September 2017

ノルウェーの養殖産業

- 若い産業である（およそ45歳）
- 約120の企業 – 大・中・小規模さまざま
- 約24,000人の雇用を創出（沿岸域への波及効果を含む）
- 漁獲量は137万トン（2015年，99.7%がサケ/トラウト）
- 輸出額は8,954億円（2016年）



ノルウェーの養殖生産量

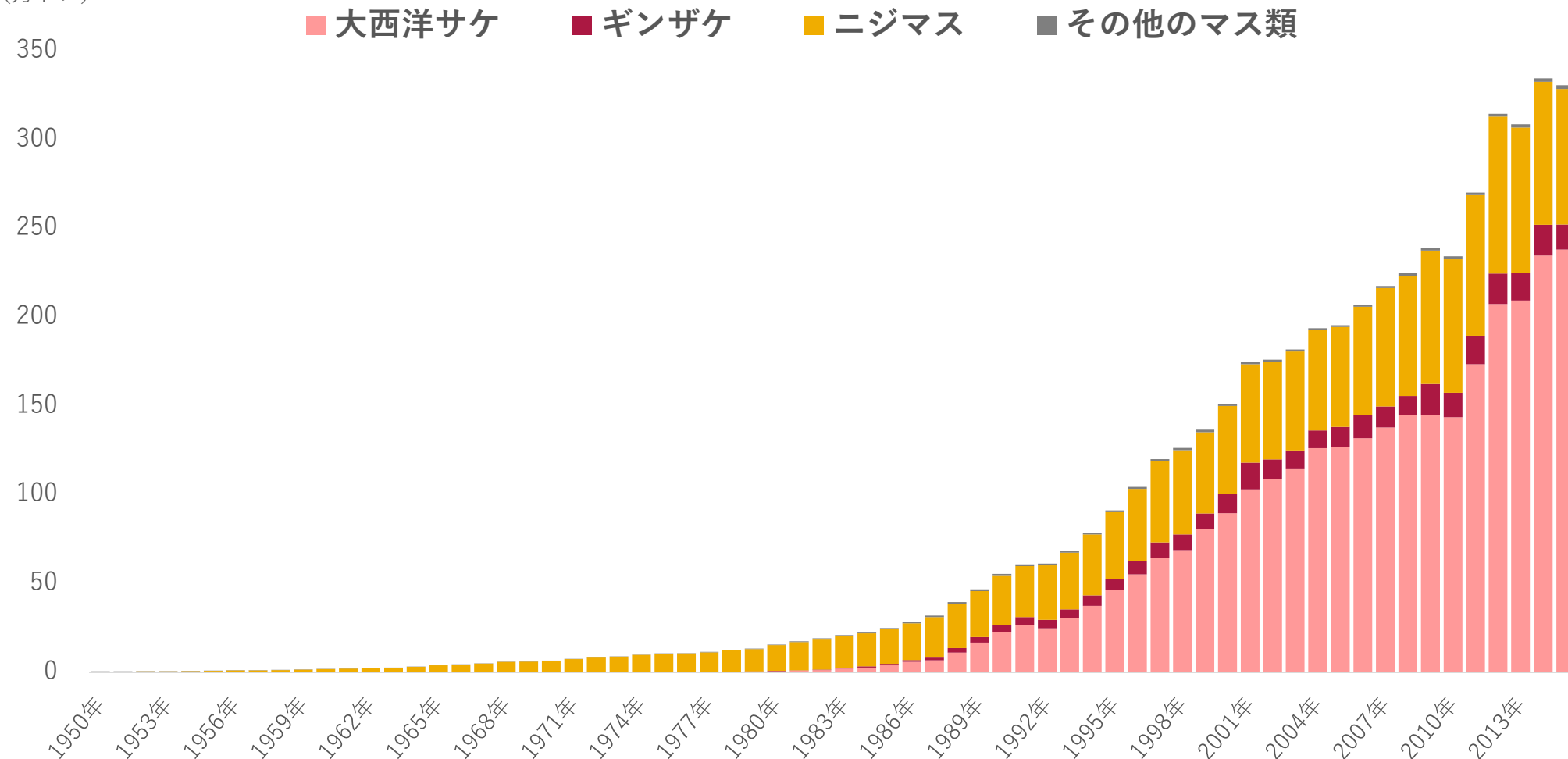


規制の枠組み－養殖業法

- ライセンス制に基づく
 - 新しいライセンスは政府が割り当てる
- 1. 養殖業のライセンス
 - 数が限られている
 - 譲ったり担保にしたりできる
- 2. 養殖業の用地
 - 各用地のサイズ/生産量の容量は、その用地が有する収容能力の審査に基づく

世界のサケ・マスの養殖業生産量

(万トン)



(出所) FAO - Fisheries and Aquaculture Information and Statistics Branch - 16/12/2017

(万トン)

世界のサケ・マス類の漁獲量

120

100

80

60

40

20

0

1950年

1955年

1960年

1965年

1970年

1975年

1980年

1985年

1990年

1995年

2000年

2005年

2010年

2015年

■ 大西洋サケ

■ キングサーモン

■ シロザケ

■ ギンザケ

■ ピンクサーモン

■ ベニザケ

■ ニジマス

■ ブラウントラウト

■ その他マス類

(出所) FAO - Fisheries and Aquaculture Information and Statistics Branch - 16/12/2017